

企業紹介

「ココロを動かすデザイン」で顧客企業のブランドづくりをお手伝い

Neo Standard Design Production

NEOS 株式会社ネオス

代表取締役 山本 敦
〒940-0084 長岡市幸町1-3-10 パートナースPLAZA内
TEL 0258-33-8836 FAX 0258-33-8837
http://www.neos-design.co.jp

業 種：デザイン事務所
資 本 金：1,000万円
事業内容：ブランドコンサルティング、商品開発デザイン、販売促進プロモーション、Webコンテンツ制作等

デザインを通じて顧客企業のブランドづくりや商品開発などのお手伝いをしている(株)ネオス。近年では、地域の資源や地場産業の技術を活かした和風インテリア製品の企画・開発にも積極的に取り組んでいる。

県内有数のデザイン事務所に成長

同社は、東京のデザイン会社で修業を積んだ山本敦社長が、長岡市に帰郷して平成2年に創業。広告などのデザイン制作に加え、デザインを通じた顧客企業の商品開発や販売促進企画にも積極的に取り組むことにより、顧客企業の信頼を得て業績を拡大。現在では、スタッフ15名を揃える県内有数のデザイン事務所に成長している。



▲長岡市幸町のパートナーズPLAZA内に事務所を構える



▲デザイナー他スタッフ15名を揃える

「ココロを動かすデザイン」

同社は、「ココロを動かすデザイン」をキャッチフレーズに掲げている。この言葉は、同社が依頼されたデザインを提供するだけでなく、顧客企業のイメージアップやブランドづくりのお手伝いも行うことを意味している。

製品は工場で作られるが、ブランドは消費者の心の中で作られると言われている。このため、同社では、どうしたら消費者の心を動かすことができるのかを最優先に考え、デザイン分野のみにとどまることなく、商品マーケティング分野等も絡めて「ココロを動かすデザイン（＝企業のブランド価値を高めるデザイン）」の提供に取り組んでいる。



MEDIA SHIP

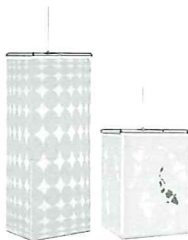
新潟日報

地域の資源や技術を活かした自社製品の開発

▲新潟日報・新本社ビル「メディアシップ」のロゴマークは、同社が制作を担当した

同社は、「デザインを通じて地域社会や地域文化の発展に貢献すること」を企業理念の一つに掲げている。この一環として、同社は、地域の伝統技術や地場産業の技術を活かしたインテリア製品の企画・開発も行っている。

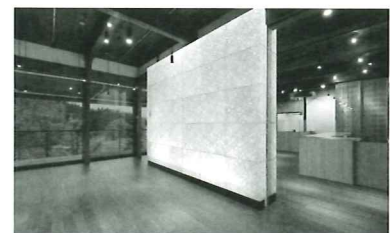
これまで、地元の小国和紙を活用した「ランプシェード（電灯用の笠）」や、地場企業の鋳造技術を用いた「アルミ製の花器」などを製品化しており、地域の伝統技術や資源に同社のデザインを加えた製品は、心を和ませる和風インテリアとして各方面から高い評価を得ている。



小国和紙の伝統技術を活かしたランプシェード「簾」(REN)



地場企業の鋳造技術を活用したアルミ製の花器「IKEDAMA」(イケタマ)



透かし和紙「KASUMI」は、和島トウール・モンドの「光壁」に使用されている